

# 2008年度第1四半期決算説明会

積水化学工業株式会社

コーポレートコミュニケーション部担当

経営管理部長

専務執行役員 根岸 修史

2008年 7月31日



## 2008年度第1四半期 損益概要

(億円)

	2008年度		2007年度		増 減	
	1Q実績	上期計画	1Q実績	上期実績	1Q	上期
売上高 (上期計画・実績に 対する進捗率)	2,052 (44%)	4,680	2,033 (43%)	4,678	19	2
営業利益	-4	190	-9	179	5	11
経常利益	4	190	-6	185	11	5
当期純利益	-35	80	67	179	-101	-99

(億円)

	2008年度				2007年度		1Q増減	
	1Q実績		上期計画		1Q実績			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
住宅	832 (40%)	-29	2,080	80	860 (41%)	-38	-28	9
環境LL	476 (43%)	-17	1,100	-5	458 (42%)	-11	18	-7
高機能P	690 (49%)	47	1,410	125	663 (48%)	47	27	0
その他	107	-4	230	-10	104	-7	3	3
消去又は全社	-53	-0	-140	-	-53	-0	0	0
合計	2,052 (44%)	-4	4,680	190	2,033 (43%)	-9	19	5

( ): 上期計画・実績に対する進捗率

## ビジネス環境の悪化

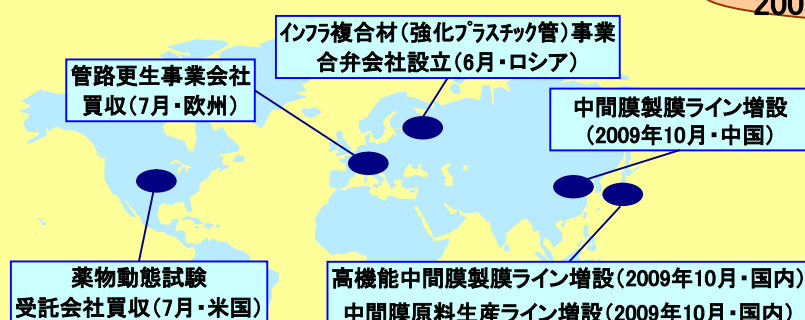
- 原材料価格の想定以上の急騰
- 住宅・建設着工の停滞
- グローバル景気の減速

## 内需型コア事業の建て直し

- 原料価格高騰分の売値転嫁  
— 上期計画通り実施
- 効率経営の徹底追求  
— 住宅: 固定費削減効果が計画通り発現  
— 環境LL: 効率化施策を実施

## 海外成長フロンティアの開拓加速

～さらなる成長への布石～ ※4～7月発表



2008年度1Q 海外売上高 前年比113%

- 管路更生事業のグローバル拠点網整備(欧州)
- 新興国でのインフラ複合材事業基盤整備
- MD分野の海外市場開拓
- AT分野の成長加速

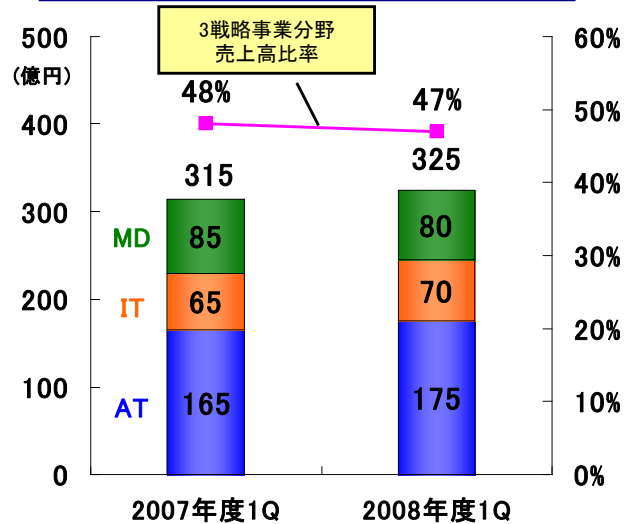
## 業容拡大

～戦略事業分野の強化と海外事業拡大～

- AT:** 中間膜は高機能膜を中心に順調に拡大  
中間膜の生産能力増強 ※7月発表  
－日本・中国で新生産ライン増設を発表(2009年10月稼働)
- IT:** 液晶関連材料は順調に推移
- MD:** 積水メディカル発足(4月)－事業分野再編・特化  
海外事業の拡大  
－米国の薬物動態試験企業XenoTech社を買収(7月)

2008年度1Q 海外売上高 前年比105%

## 戦略事業分野売上高推移

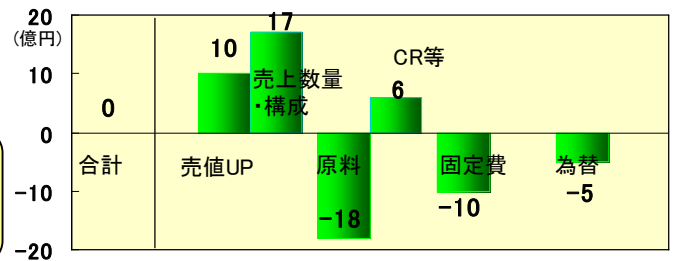


## 構造改革

～事業構造転換の推進と収益体質の強化～

- 構造改革の実行と高付加価値製品の拡大
- 原料高への迅速な対応

## 2008年度第1四半期 営業利益要因分析(前年同期比)



## <市場環境>

さらなる原料高騰、住宅着工低迷等内需環境は厳しき増す

## 国内収益体質の強化

- 塩ビ製品値上げ(4月～)は着実に浸透
- 事業構造改革を計画通り実施  
－基幹事業から成長分野へ人員シフト、営業体制再編  
－固定費削減施策の実施

## 海外成長フロンティアの開拓

2008年度1Q 海外売上高 前年比187%

※新規連結込み

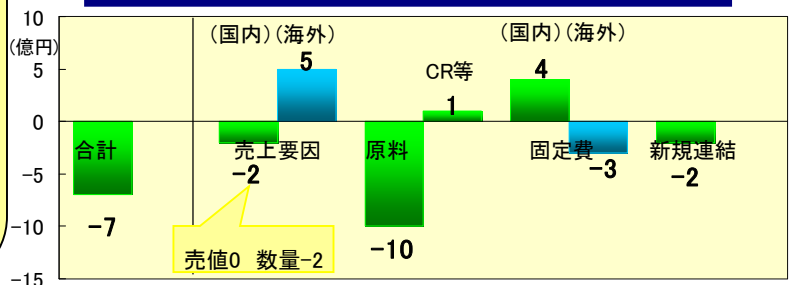
- 海外事業が順調に拡大  
－インフラ複合材(強化プラスチック管)事業好調
- 戦略的M&Aの実行  
－管路更生事業  
CPT社買収による欧州事業基盤獲得(7月)  
－強化プラスチック管事業  
ロシアに合弁会社設立(6月)

## ポートフォリオ別売上高・営業利益

(億円)

	事業部	2008年度1Q		前年同期増減	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益
基幹	給排水・建材 ホームテクノ	290	-6	-15	-10
成長	環境土木 (管路更生事業等)	14	-10	7	-2
拡大	プラント資材 (シート事業等) インフラ複合材 (RCP・FFU等)	95	7	27	2
基盤強化	アクアシステム 屋根材	40	-1	9	2

## 2008年度第1四半期 営業利益要因分析(前年同期比)



## <市場環境>

- ・建替市場は停滞、若年層需要が堅調
- ・税制変更・金利上昇・部材価格上昇により一部需要盛り上り

## 地域密着型販売体制の強化

2008年度1Q 住宅受注棟数 前年比106%  
住宅受注単価 前年比103%

- 高性能訴求による差別化奏功
  - －『おひさまハイムキャンペーン』(4～8月)好評
- 価格ボリュームゾーンの攻略順調
  - －「bj new」(4月)、「グランツーユーWS」(5月)発売

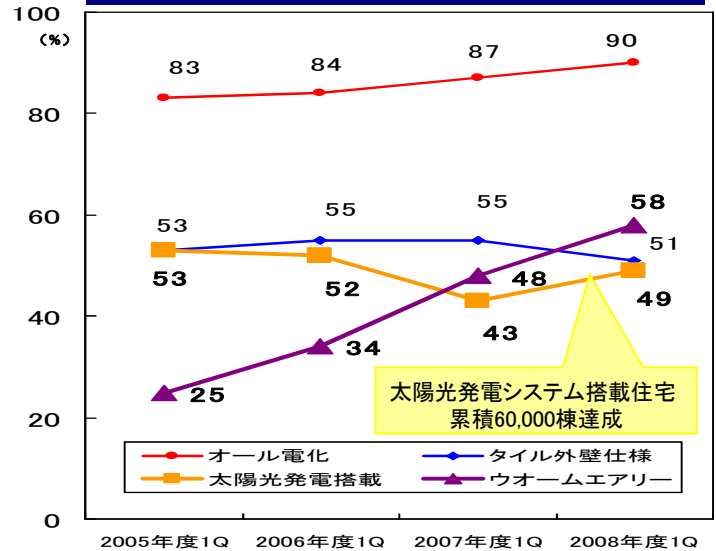
2008年度1Q 住環境事業売上高 前年比110%

－2007年度新規投入営業マン(100名)の戦力化

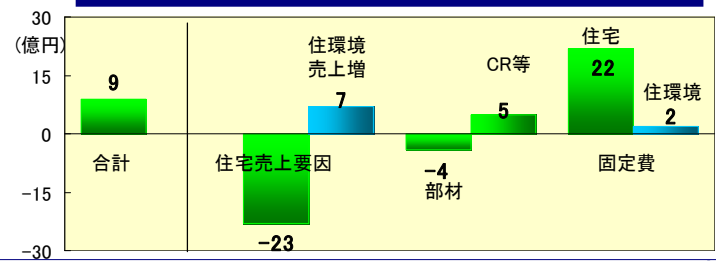
## 効率経営体制の追求

- 固定費削減効果が計画通り発現
- 部材価格上昇に対する対策立案中

## 受注における高性能住宅オプション装着比率



## 2008年度第1四半期 営業利益要因分析(前年同期比)



## 2008年度第1四半期決算内容

**連結対象会社数**

	2008年6月末	2008年3月末	増 減
連結会社	132社	130社	+ 2 新規連結
持分法会社	8社	8社	

**連結会社増減による影響額**

(億円)

売上高	+14	Allen + 11 (2007年度2Qより連結) Heitkamp + 4
営業利益	-2	Heitkamp - 2

**損益概要**

\* 決算短信 P8参照 (億円)

	2008年度1Q	2007年度1Q	増 減
売上高	2,052	2,033	19
売上総利益	553	580	-27
売上利益率	27.0%	28.5%	-1.6%
販売費および一般管理費	557	589	-32
営業利益	-4	-9	5
持分法投資損益	1	-6	7
その他営業外損益	8	9	-1
経常利益	4	-6	11
特別利益	-	230	-230
特別損失	22	76	-54
税引前利益	-17	147	-165
法人税等	16	81	-66
少数株主利益	2	-1	2
当期純利益	-35	67	-101

\* 新規連結影響を除く増減

## カンパニー別 売上高・営業利益

\* 決算短信 P10参照 (億円)

	2008年度1Q		2007年度1Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
住宅	832	-29	860	-38	-28	9
環境LL	476	-17	458	-11	18	-7
高機能P	690	47	663	47	27	0
その他	107	-4	104	-7	3	3
消去又は全社	-53	-0	-53	-0	0	0
合計	2,052	-4	2,033	-9	19	5

(億円)

	2008年度1Q実績		2007年度1Q実績		2008年度上期計画		2007年度上期実績	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
全社	2,052 *(2,038)	-4	2,033	-9	4,680 *(4,652)	190	4,678	179

## 営業利益要因分析(前年同期比)

\*新規連結影響を除く実質

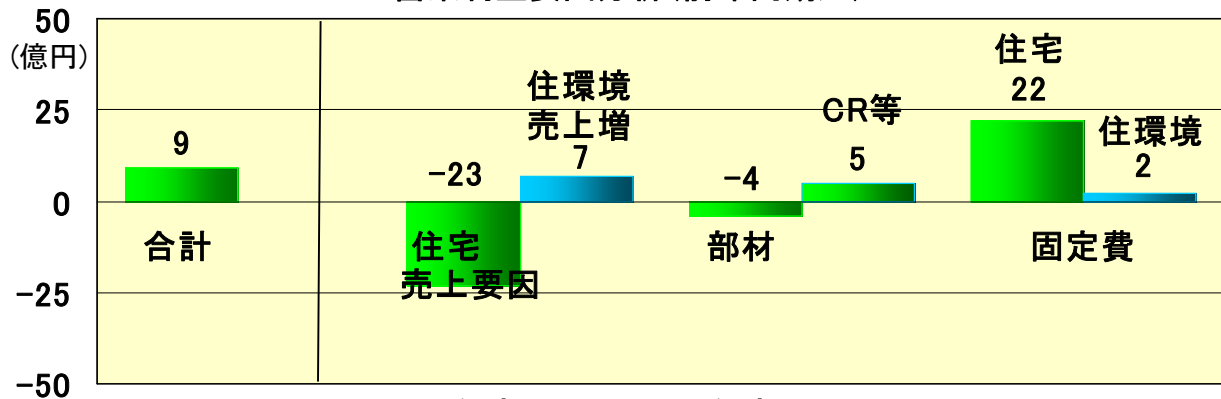


2008年度1Q ← 2007年度1Q

(億円)

住宅	2008年度1Q実績		2007年度1Q実績		2008年度上期計画		2007年度上期実績	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
住宅事業	611	-33	660	-33	1,585	61	1,653	51
住環境事業 (内ファミエ事業)	222 (148)	4 (3)	201 (135)	-5 (-4)	495 (337)	19 (14)	455 (314)	11 (8)
計	832	-29	860	-38	2,080	80	2,108	62

営業利益要因分析(前年同期比)



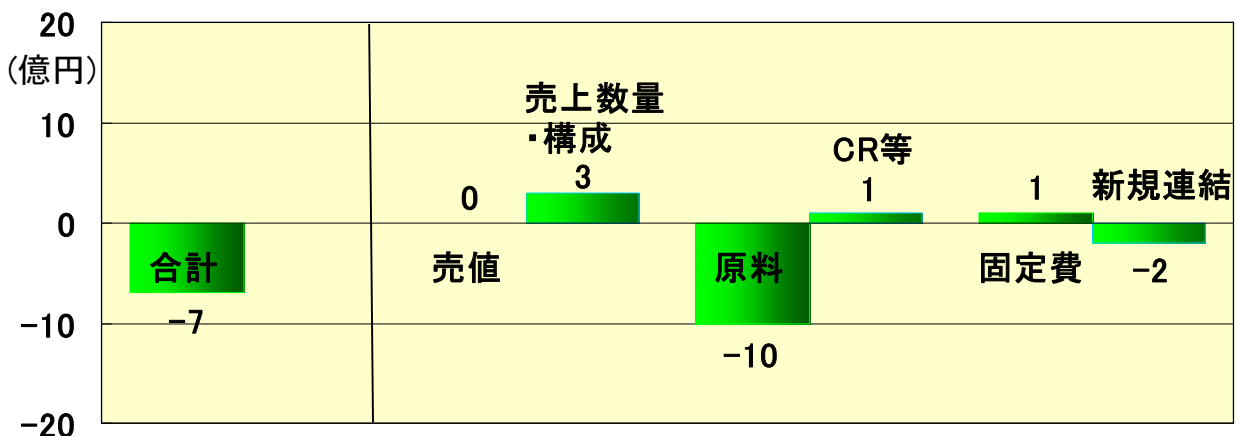
2008年度1Q ← 2007年度1Q

(億円)

環境・ ライフライン	2008年度1Q実績		2007年度1Q実績		2008年度上期計画		2007年度上期実績	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	476 *(462)	-17	458	-11	1,100 *(1,072)	-5	1,090	14

\*新規連結影響を除く実質

営業利益要因分析(前年同期比)

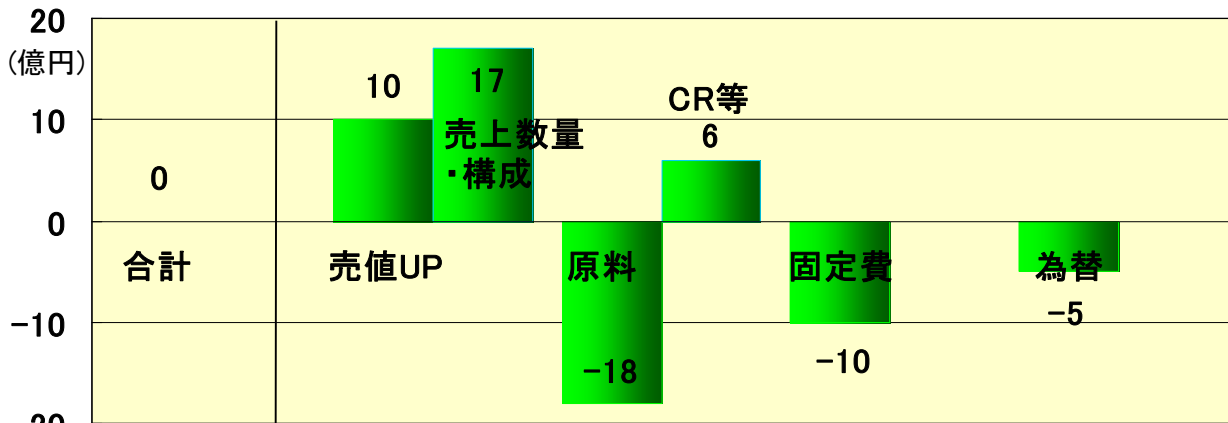


2008年度1Q ← 2007年度1Q

(億円)

	2008年度1Q実績		2007年度1Q実績		2008年度上期計画		2007年度上期実績	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能 プラスチック	690	47	663	47	1,410	125	1,373	116

## 営業利益要因分析(前年同期比)



2008年度1Q ← 2007年度1Q

## 営業外損益

\* 決算短信 P8参照 (億円)

	2008年度1Q	2007年度1Q	増減	主な増減内訳
持分法投資損益	1	-6	7	
金融収支	9	13	-4	受取 -4 (積水ハウス -3) 支払 0
雑収入・雑支出他	-1	-4	3	
合計	8	2	6	



**特別損益**

\* 決算短信 P8参照 (億円)

	2008年度1Q	2007年度1Q	増減
投資有価証券売却益	-	225	-225
事業譲渡益	-	5	-5
特別利益計	-	230	-230
構造改善費用	20	43	-23
棚卸資産評価損(低価法)	-	31	-31
固定資産売却・除却損	2	3	-1
特別損失計	22	76	-54
<b>特別損益計</b>	<b>-22</b>	<b>154</b>	<b>-176</b>

**貸借対照表(資産)**

\* 決算短信 P6参照 (億円)

	2008年6月末	2008年3月末	増減
現金及び預金	380	303	77
売上債権	1,555	1,684	-130
棚卸資産	1,285	1,162	123
その他流動資産	308	275	33
有形固定資産	2,487	2,435	53
無形固定資産	270	274	-5
投資有価証券	1,349	1,332	17
投資その他の資産	334	363	-30
<b>資産合計</b>	<b>7,967</b>	<b>7,829</b>	<b>139</b>

 住宅仕掛 + 80  
 製品在庫 + 44

 入荷 + 54  
 減価償却 - 66  
 為替影響 - 53  
 リース会計適用 + 115

**貸借対照表(負債・純資産)**

\* 決算短信 P7参照 (億円)

	2008年6月末	2008年3月末	増減
無利子負債	3,104	3,218	-115
有利子負債	1,294	921	373
<b>負債合計</b>	<b>4,398</b>	<b>4,139</b>	<b>259</b>
資本金等	2,093	2,094	-0
利益剰余金	1,464	1,541	-77
有価証券評価差額金	31	-9	40
自己株式	-108	-108	0
少数株主持分	91	98	-7
その他純資産	-2	75	-77
<b>純資産合計</b>	<b>3,569</b>	<b>3,689</b>	<b>-120</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>7,967</b>	<b>7,829</b>	<b>139</b>

 借入金・CP + 252  
 リース会計適用 + 122

 当期純利益 - 35  
 配当支払 - 42

為替換算調整 - 77

**連結キャッシュ・フロー**

\* 決算短信 P9参照 (億円)

	2008年度1Q	2007年度1Q
営業活動によるキャッシュフロー	-76	-154
投資活動によるキャッシュフロー	-43	433
財務活動によるキャッシュフロー	204	-205
現金及び現金同等物の増加高	74	75
現金及び現金同等物の期末残高	376	351
フリーキャッシュフロー = 営業活動CF + 投資活動CF - 配当支払	-161	235

## 減価償却費・資本的支出

(億円)

	2008年度		2007年度		増 減	
	1Q実績	通期計画	1Q実績	通期実績	1Q	通期
減価償却費	88(15)	385(60)	68	305	20	80
資本的支出	71(13)	390(40)	74	313	-3	77

\*( )内はリース会計基準適用による影響額

(億円)

	2008年度上期計画	2007年度上期実績	増 減
売上高	4,680	4,678	2
営業利益	190	179	11
経常利益	190	185	5
当期純利益	80	179	-99

スライドに記載されている見込、計画、見通しなど歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて作成されております。従って、実際の業績は、様々な重要な要素の変化により大きく異なる結果になりうることを、ご承知おきください。

## 住宅カンパニー実績・計画について

### 1.住宅事業の主要データ

		2008年度		2007年度		
		1Q	上期計画	1Q	上期	下期
連結	売上高(億円)	832	2,080	860	2,108	2,091
	住宅	611	1,585	660	1,653	1,614
	建物	575	1,512	627	1,580	1,543
	土地	36	73	33	73	71
	住環境	222	495	201	455	478
	リフォーム	148	337	135	314	322
	インテリア・エクステリア 不動産	10 64	28 131	12 54	30 112	26 130
その他	1.販売戸数(戸)	2,550	6,800	2,750	6,900	7,450
	戸建て	2,050	4,900	2,100	5,000	5,100
	ハイム	1,690	4,000	1,670	4,000	4,050
	ツーユー	360	900	430	1,000	1,050
	アパート	500	1,900	650	1,900	2,350
	2.主なデータ					
	単価<全国販社・戸建>(百万円)	29.5	29.5	29.1	29.3	29.2
	坪単価<全国販社・戸建>(万円)	73.4	73.4	72.9	73.5	73.1
	床面積(m <sup>2</sup> )	132.7	132.7	131.7	131.6	131.8
	展示場数(棟)	416	416	456	455	438
	営業マン数(人)	2,497	2,465	2,586	2,536	2,370
	建替え比率(%)	35	35	35	36	36
	紹介契約比率(%)	33	34	35	35	34

※建替え比率と紹介契約比率は受注ベース

### 2.住宅受注状況

(単位:百万円)

	2008年度		2007年度			2006年度	
	1Q	上期計画	1Q	上期	下期	上期	下期
期初受注残	153,000	-	150,000	-	144,300	151,500	156,700
伸び率	2%	-	-1%	-	-8%	-11%	2%
新規受注	89,242	197,340	82,939	186,646	197,786	199,356	192,829
伸び率	8%	6%	-8%	-6%	+3%	8%	0%
建物売上高	73,242	187,640	77,339	192,346	189,086	194,156	199,529
伸び率	-5%	-2%	3%	-1%	-5%	-4%	+3%
期末受注残	169,000	162,700	155,600	144,300	153,000	156,700	150,000
伸び率	9%	13%	-7%	-8%	+2%	2%	-1%

### 3.住宅着工戸数

(単位:戸)

	2008年度		2007年度		
	1Q	上期計画	1Q	上期	下期
住宅着工戸数	288,800	571,200	325,480	533,288	502,310
上記での持ち家着工=A	84,300	173,300	90,120	162,831	148,972
当社販売戸数	2,550	6,800	2,750	6,900	7,450
当社戸建販売戸数=B	2,050	4,900	2,100	5,000	5,100
持ち家での当社シェア=B/A	2.4%	2.8%	2.3%	3.1%	3.4%

### 4.強点住宅受注状況

\*2008年度1Q以降の“住宅着工戸数”と“上記での持ち家着工”は見通し

	2008年度		2007年度		
	1Q	上期計画	1Q	上期	下期
太陽光発電搭載	49%	50%	43%	43%	45%
タイル外壁仕様(ハイムJXタイプ)	51%	52%	55%	55%	50%
オール電化	90%	90%	87%	87%	89%
ウォームエアリー	58%	58%	48%	46%	64%